

## 平成30年度成人歯科健康診査 20歳・25歳受診状況【途中経過報告】

平成30年12月現在

## 1. 受診状況

受診者は、20歳で61人(男34人、女27人)であり、25歳で41人(男17人、女24人)であった。受診率は、20歳で1.8%(男2.0%、女1.6%)であり、25歳で1.3%(男1.0%、女1.5%)であった。月ごとの受診者数は、20歳では8月が最も多く、25歳では毎月同じような受診者数であった。

## ■ 受診者数 ■

	男性	女性	合計
20歳	34	27	61
25歳	17	24	41

## ■ 受診率 ■

	男性			女性			合計		
	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
20歳	1,705	34	2.0%	1,666	27	1.6%	3,371	61	1.8%
25歳	1,688	17	1.0%	1,556	24	1.5%	3,244	41	1.3%

## ■ 月ごとの受診者数 ■

	5月	6月	7月	8月	9月	10月
20歳	8	5	6	22	15	5
25歳	8	6	6	8	8	5

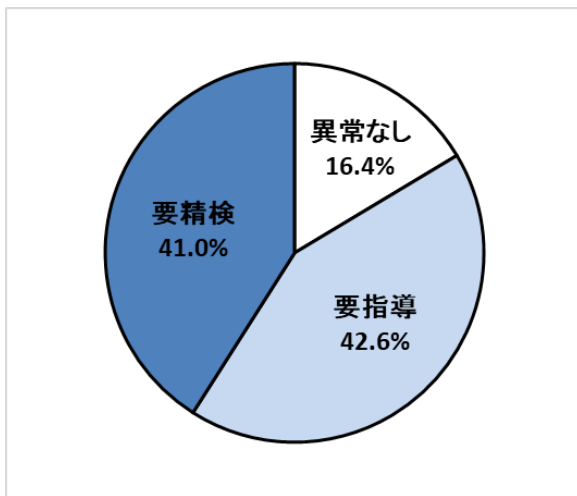
## 2. 健診結果

健診結果では、20歳で41.0%、25歳で68.3%が要精検でした。

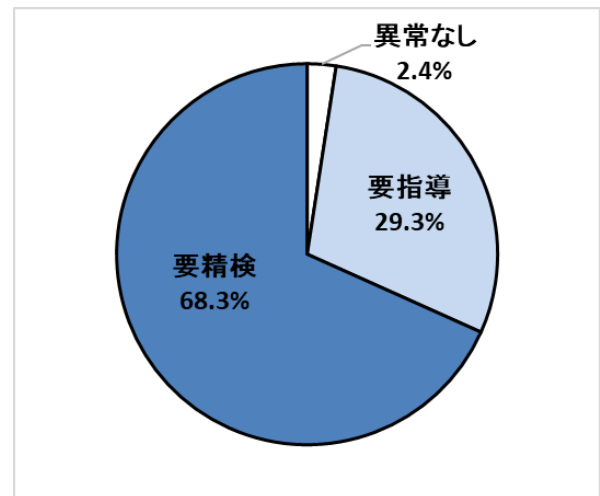
要精検内容では、20歳、25歳ともに未処置歯(20歳:15人、25歳:18人)、次いで歯周ポケット4～5mm(20歳:13人、25歳:15人)で多く診断されました。20歳、25歳で歯周ポケット6mm以上と診断された人が1人いました。

### ■ 健診結果 ■

20歳

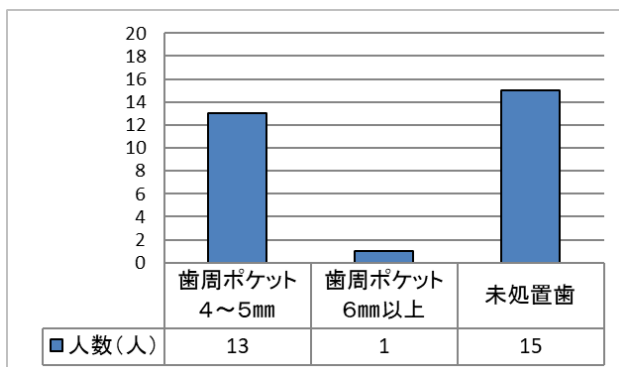


25歳

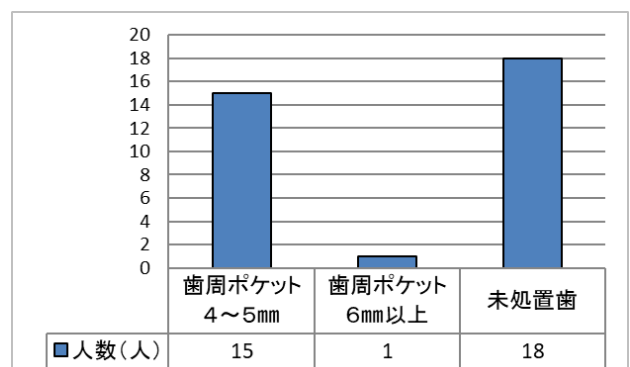


### ■ 要精検者内訳(複数結果) ■

20歳



25歳



### 3. 歯の状況

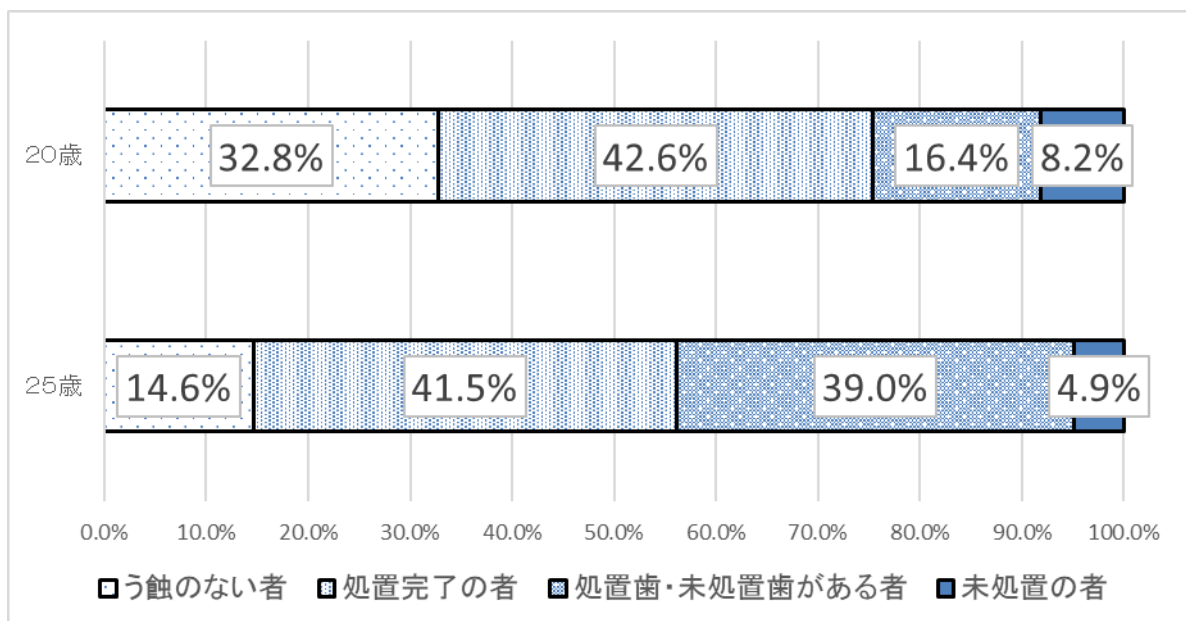
20歳でう蝕のない者は32.8%、25歳で14.6%であった。

う蝕のある者のうち、処置が完了している者は20歳、25歳ともに約40%、未処置歯がある者は20歳で24.6%、25歳で43.9%であった。

#### ■ う蝕の者の数及び割合 ■

	受診者数	人数			
		う蝕のない者	う蝕のある者		
			処置完了の者	処置歯・未処置歯がある者	未処置の者
20歳	61	20	26	10	5
25歳	41	6	17	16	2

	受診者数	割合			
		う蝕のない者	う蝕のある者		
			処置完了の者	処置歯・未処置歯がある者	未処置の者
20歳	61	32.8%	42.6%	16.4%	8.2%
25歳	41	14.6%	41.5%	39.0%	4.9%



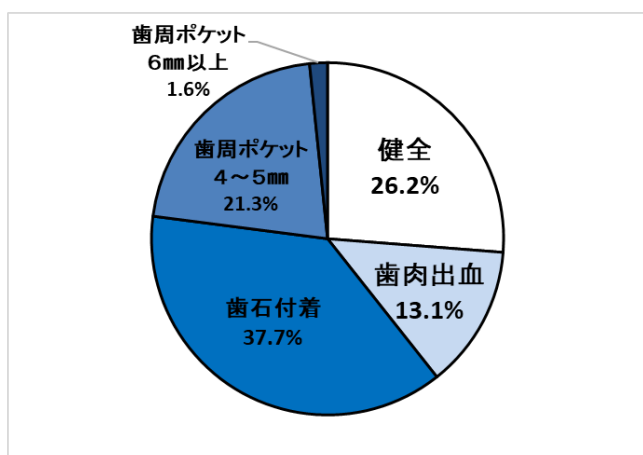
#### 4. 歯肉の状況

20歳では、歯石付着が最も多く37.7%、次いで健全が26.2%と診断された。25歳では、歯周ポケット4～5mmが最も多く36.6%、次いで歯石付着が29.3%と診断された。

	人数					
	受診者数	健全	歯肉出血	歯石付着	歯周ポケット4～5mm	歯周ポケット6mm以上
20歳	61	16	8	23	13	1
25歳	41	7	6	12	15	1

	割合					
	受診者数	健全	歯肉出血	歯石付着	歯周ポケット4～5mm	歯周ポケット6mm以上
20歳	61	26.2%	13.1%	37.7%	21.3%	1.6%
25歳	41	17.1%	14.6%	29.3%	36.6%	2.4%

20歳



25歳

